

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 1月 16日
住 所 吉川市小松川544-1
県内企業等の名称 株式会社ツガル
代表者役職 氏名 代表取締役 高橋直子

株式会社ツガル

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は環境と共生した製品を提供するとの経営理念により行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同一方向を目指すものであり社員一人一人が誠実に事業活動に取組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の観点から、コピー用紙の使用枚数を削減する。 <(現状値)2021年の数値> コピー用紙の使用枚数:12,500枚/年	<2030年に向けた指標> 2021年比 50%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 25%削減
社会	社会貢献活動の一環として、事業所周辺の環境美化活動を実施する <(現状値)2021年の数値> 環境美化活動実施回数:48回/年(延べ48人参加)	<2030年に向けた指標> 72回/年(延べ72人参加) <取組開始3年後に向けた指標> 60回/年(延べ60人参加)
経済	働きがいと経済成長の両立のため、従業員の年次有給休暇取得推進と時間外労働の削減を行う。 <(現状値)2021年の数値> ①平均時間外労働時間:45時間/月 ②平均年次有給休暇取得日数:6日/年	<2030年に向けた指標> ①35時間/月 ②10日/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①40時間/月 ②8日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。